

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-1-2		事業名	木立ちを感じる街づくり事業			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
一家庭一植樹運動推進事業による植樹本数(累計)		19,294本	29,304本	39,709本	51,248本	61,748本	59,300本
【参考】植樹本数(平成19~22年度累計)年間7万本*4年間		—	91,506本	167,698本	254,629本	324,629本	280,000本
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民との協働による植樹活動を実施した。 ・地域と緑化に関する協定を締結して、市民主体の緑を通した街づくりに取り組んだ。 <p>■企業等との連携・協働</p> <ul style="list-style-type: none"> [資金協力] 都市緑化基金から「緑の環境デザイン賞」による資金提供を受けた。(駒岡小) [人材協力] 該当なし [情報協力] 北海道立林業試験場より北海道原産植物の植栽について、技術協力を受けた。(駒岡小) [その他の協力] 北海道立林業試験場より植物の提供を受けた。(駒岡小) <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりセンターなどの協力を得て事業調整を行うなどして、市民が参加しやすい環境を整えている。 							
評価(成果)				課題			
<p>○街路樹の補植や植栽環境改善、主要幹線の植樹、都心部における大径木の保護育成・樹幹管理の実施により、みどり豊かな道路景観が構成された。</p> <p>○市民との協働による植樹活動や、公共施設における緑化推進等により、潤いのあるみどり豊かなまちづくりへの取組が推進された。</p>				<p>○街路樹の老木化が進んでいる現状から、今後は危険木対策について重点的に取り組む必要がある。</p> <p>○潤いのあるみどり豊かな街づくりを進めていくために、市民や企業との協働による緑化活動の取組を、これまで以上に推進する必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>○街路樹の補植、大径木の樹冠管理については今後も継続的な事業の実施が必要であり、また、植栽後長期間を経て除雪の際の傷や病虫害等により樹形が乱れたり腐朽が進むなど老木化した街路樹も増加してきていることから、樹木診断の実施とその結果に基づく街路樹の更新に取り組む。</p> <p>○緑の協定や一家庭一植樹運動推進事業を通して、市民と協働で民有地を含めた地域の緑化の推進に取り組むほか、公共施設における多様な建築物緑化のモデル施工をとおして建築物緑化の普及に取り組む。</p>							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-1-2			事業名	木立ちを感じる街づくり事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	188,321	180,000	180,000	179,679	728,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	5,000	0	0	0	5,000				
一般財源	183,321	180,000	180,000	179,679	723,000					
予算	事業費	188,321	159,300	202,157	188,357	738,135				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	5,000	3,549	18,604	39,410	66,563				
一般財源	183,321	155,751	183,553	148,947	671,572					
実績	事業費	182,861	155,316	190,104	—	528,281				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	30,000		30,000				
	市の債	0	0	0		0				
	その他の	4,725	3,549	16,527		24,801				
一般財源	178,136	151,767	143,577		473,480					
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				98.4%				
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》 —										
[19年度] —										
[20年度] 道路緑化推進費の一部事業が平成20年度、北緯43° 花香る北の街づくり事業に移行したため。										
[21年度] 平成20年度補正予算(30,000千円)の繰越明許費が含まれるため。										
[22年度]										